

無機質コンクリート浸透性防水材



エビーシャット

【建築】



エバーシャットは

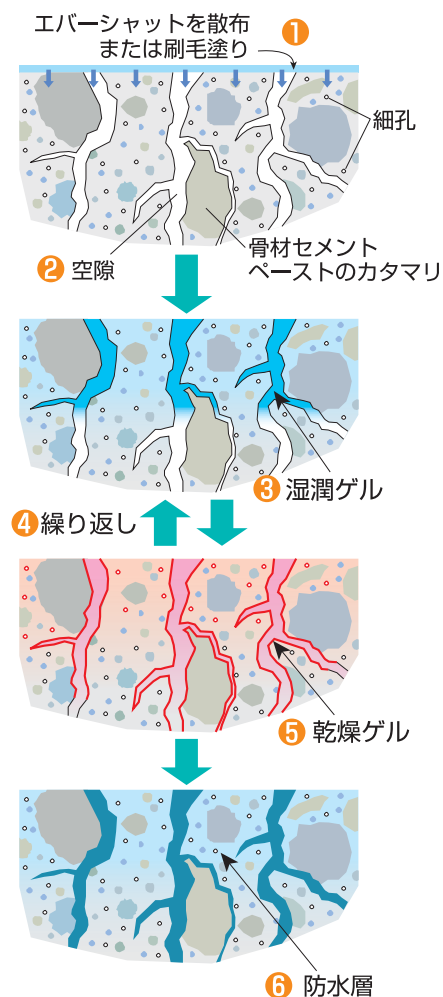
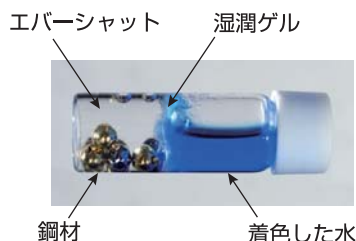
エバーシャットはコンクリート自体の防水効果を高めることを目的として開発した無機質コンクリート浸透性防水材です。

コンクリートの表面に塗布することにより表面だけでなく内部に深く浸透してエバーシャットの反応物質が空隙・細孔を緻密にすることで防水層を形成し、雨水等の劣化因子の侵入を防いで、防水効果・劣化抑制を発揮するコンクリートにします。

エバーシャットのメカニズム

- ① コンクリート表面にエバーシャットを散布または刷毛塗りをします。
- ②③ 毛細管作用によってコンクリート内部に存在する空隙や細孔にエバーシャットが浸透し、水酸化カルシウム等と反応してゲル化します。
- ④⑤ コンクリートが乾燥することにより湿潤ゲルは乾燥ゲルとなり、コンクリート内部の水分を蒸発させ、雨水等による湿潤と乾燥を繰り返します。
- ⑥ 時間の経過とともに、コンクリート内部で安定した構造の反応ゲルが、より水密(緻密)性を高め、防水性能を持った層を形成します。

コンクリートは水密性が高くなることにより、防水性・耐久性が向上します。



コンクリート防水工法の革新

従来は、コンクリートに被覆層(樹脂系塗料・アスファルト系・シート張等)を形成していましたが、エバーシャットはコンクリート内部に浸透して、防水層を形成することにより防水・保護する工法です。紫外線や摩耗による劣化・メクレ・ハガレ等の心配がありません。

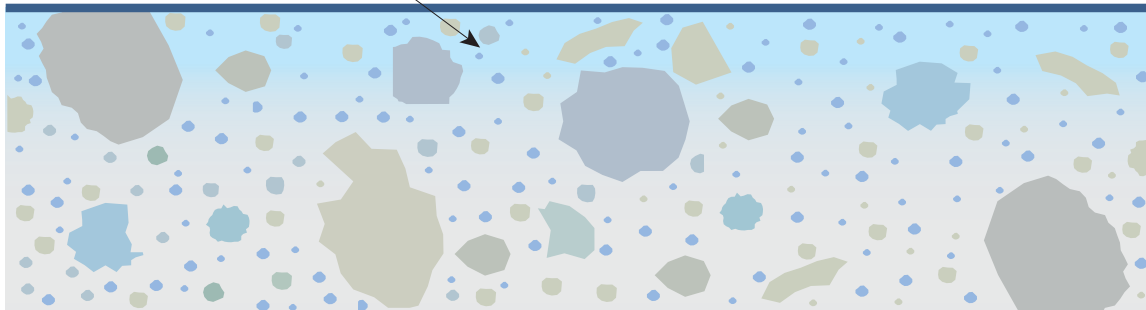
エバーシャットの特徴

■防水性

コンクリート構造物の劣化要因である水の浸入を抑制します。

【防水保証(責任施工)】

エバーシャット防水層



■ひび割れの閉塞

微細なひび割れ(一般に巾0.2mm以下)に対し、コンクリートに浸透しているエバーシャットが新たな反応ゲルを形成してひび割れを閉塞します

■施工性

- 天候に左右されにくい
- 作業環境が良好
- 作業効率がよいため短期間での施工が可能
- 大規模な仮設備を必要としない

■環境・安全性

製品は、無機質(珪酸アルカリ混合物)なため環境に悪影響を与えません。
無色透明、無臭、毒性なし、不燃性

■劣化抑止性

塩害抑制

中性化抑制

凍結融解抑制

アルカリ骨材反応抑制

■防汚性〈美観保持〉

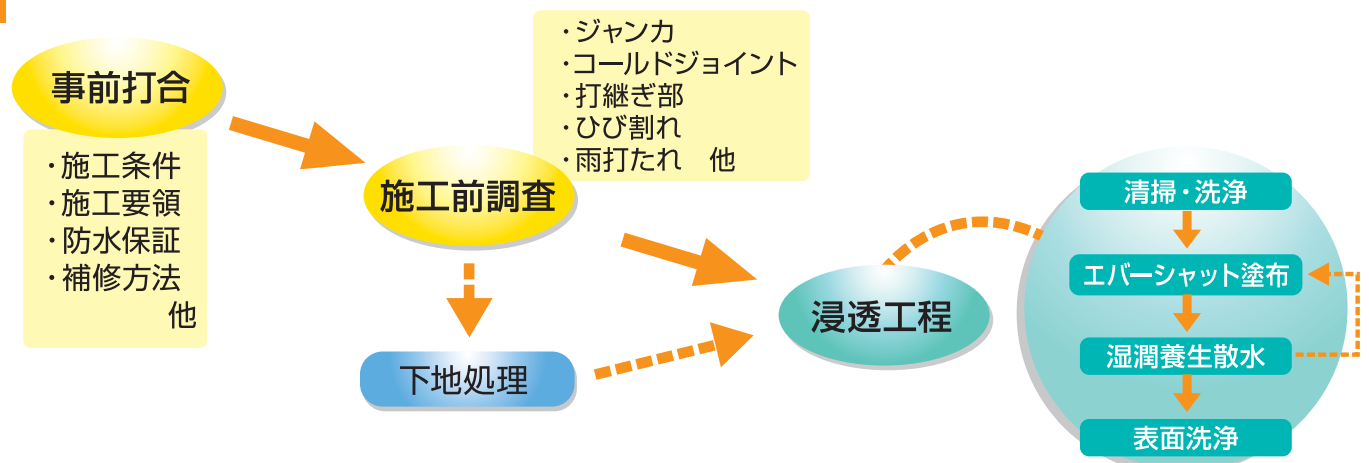
コンクリート表面が緻密なため、埃・カビ・苔・藻等の汚れ要因を付着しがたくする効果があり、雨水等が洗い流します。
コンクリート意匠を長期間にわたり保ちます。

■経済性

無機質なため紫外線の影響がなく、継続的にコンクリートの防水効果を発揮するのでライフサイクルコストを低減できます。

*改修・解体時の産業廃棄物処理費が不要

エバーシャットの施工工程



エバーシャットの用途【建築】

エバーシャット

- 立体駐車場
- 屋上・斜壁
- バルコニー・廊下・庇
- 開口部廻り
- 防火水槽・雨水貯水槽他
- ドライエリア
- コンクリート化粧打放し

関連商品

【土木】

エバープロテクト

- 橋梁
- 高架橋
- ダム
- 用水路
- トンネル
- ボックスカルバード
- 護岸
- 擁壁
- コンクリート二次製品



※イメージで使用している写真もあります。



総発売元：

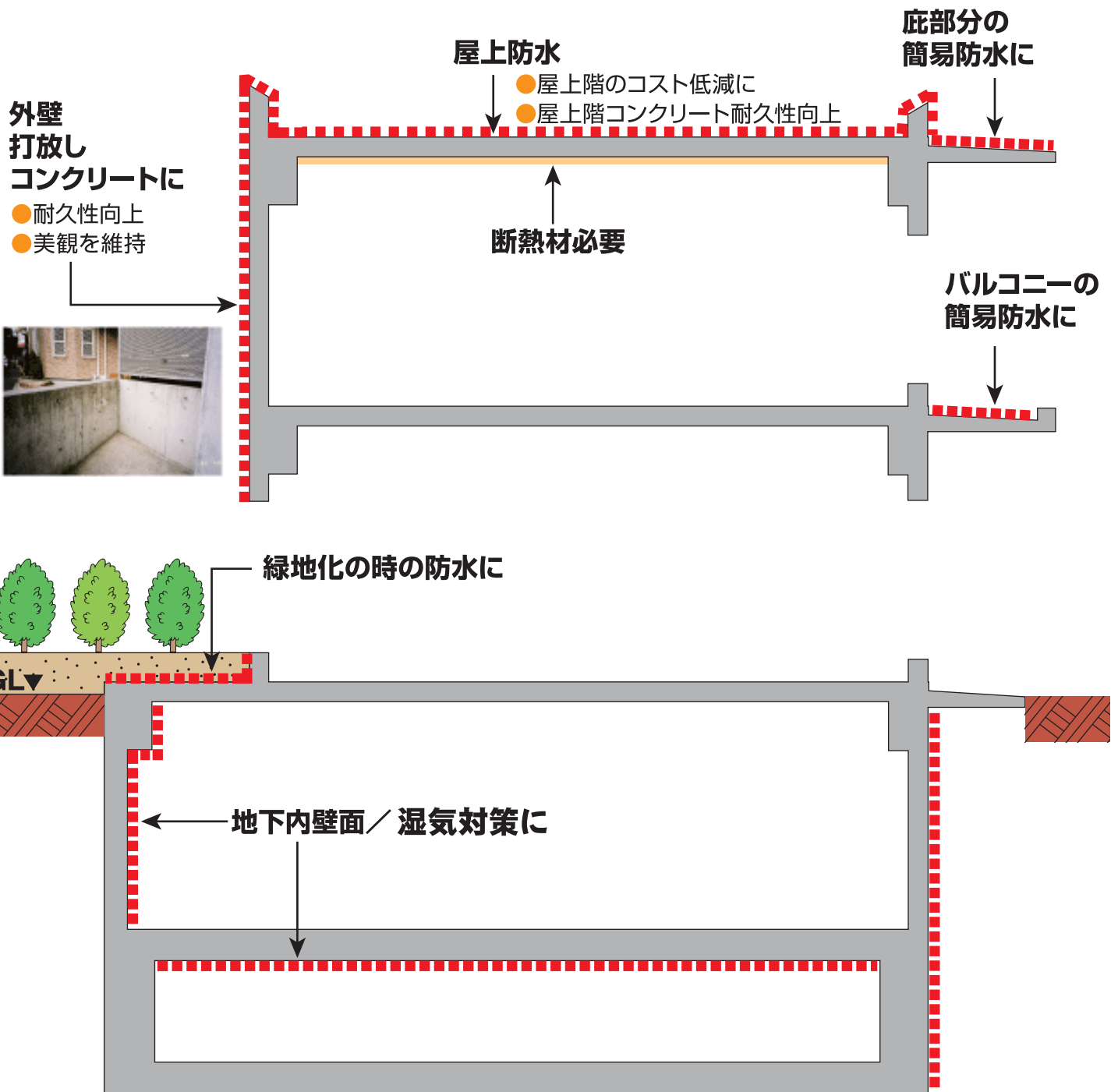


株式会社 **エビープロテクト**

- 東京本社
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目6番13号 山三ビル
TEL03-6231-1151・FAX03-6231-1153
- 札幌支社
〒064-0809 札幌市中央区南9条西11丁目1-23-401
TEL011-518-5180・FAX011-518-5185



エバーシールドの使用用途



※注意点 ①クラックに対する追従性は0.2mm以下 ②防水使用についてはコンクリート剛構造が適しています。
③防水保証には、諸条件があります。